

# 鳥取県の民話アニメーション & 完成記念フォーラム

人気アニメ『機動戦士ガンダム』『うる星やつら』『るろうに剣心』など、多くのアニメーションの制作に携わってきた鳥取県日南町出身の長谷川 洋さん(スタジオディーン代表取締役)が、郷土の民話をアニメーションを作られました。

アニメの完成を記念して、試写会と「日本昔話し」を制作に携わったされた八角監督や平井鳥取県知事もまじえてフォーラムを開催します。

**と き** 平成23年6月26日(日) 午前9時～12時

**ところ** 日南町総合文化センター「さつきホール」

**内 容** 9:00～10:20 民話アニメ試写会

10:30～10:45 完成式(町長、知事、長谷川氏あいさつ)

10:50～11:35 完成記念フォーラム

「アニメを通じた地域への思い」

町長、知事、長谷川社長、八角監督

11:40～12:00 関係市町、アニメタイトル文字優秀作者  
へのDVD贈呈など

文化センター内、日南町美術館で「長谷川 洋とスタジオディーンの仕事ー鳥取県の民話アニメーションづくり」を企画展示しています。アニメーションづくりの舞台裏をご覧ください。(一般500円・高校生300円・中学生以下無料)



# 長谷川洋とスタジオディーンの仕事～鳥取県の民話アニメーションづくり～

平成23年5月28日(土)～7月10日(日)

人気アニメ『勇者ライディーン』『機動戦士ガンダム』『ドラえもん』『うる星やつら』から近年では『るろうに剣心』『ひぐらしのなく頃に』など、約40年間、多くのアニメーションの制作に携わってきた、鳥取県日南町出身の長谷川洋氏(スタジオディーン代表取締役)の仕事、年表や関連資料、アニメのセル画、フィギア、ポスターやグッズなどで紹介。

また、現在、長谷川洋氏が取り組む、郷土の民話アニメーション化プロジェクトに密着取材した記録写真やビデオ、シナリオ、絵コンテなどの作成関連資料とともに、アニメーションづくりの舞台裏を紹介します。

期間中には「絵が動き出す仕組み」がわかるアニメーションづくりの体験コーナーや、ワークショップも開催します。



『大山の烏天狗』

## 『大山の烏天狗』(大山町)

むかし、大山の山奥に大きな羽を持った恐ろしい烏天狗が住んでおったそう。ある晩大酒飲みの大蔵は酔った勢いで、夜中に一人で大佛寺へ賽銭箱を取りに行くことになった。酔いが覚め、やっとこさ本堂にたどり着き、賽銭箱に手を伸ばしたその時、何かが大蔵の体を持ち上げ、暗い夜空の彼方へと放り投げた。



『光明寺のかっぱ』

『藤内ギツネ』(米子市)  
藤内ギツネという、悪さばかりするキツネに村人は手を焼いていた。ある日、馬子が馬を引きながら山道を通りかかると、老婆に呼び止められた。町まで乗せてほしいという老婆を馬に乗せてやる時、着物の裾からシッポがボロリと見えた。藤内ギツネだとわかった馬子は、こらしめてやろうと一計をくわだてた。



『藤内ギツネ』

## 『光明寺の河童』(日野町)

昔々、黒坂の人々は河童の悪さに頭をいためていました。それを聞きつけた光明寺の和尚さんは河童を懲らしめよう二度と悪いことをしないようにと大岩に河童の像を刻みました。それ以来黒坂の村では河童に悩まされることはなくなった。



『龍神淵』

## 『龍神淵』(日南町)

その昔、石露溪は青黒く深い淵が広がっていた。下の村では夏になると毎年のように水がかれ、村人達が困り果てていると、松吉という若者が「石露溪の水を引きゃあいい」と言い出した。だが淵の底に住む龍神様を恐れ真剣に耳を貸す者はいない。松吉は龍神様を動かせるという天狗岩の天狗様に頼みに行くことに…

【オープニング&展示説明会】 5月28日(土) 午前10時～

【展示説明会】 6月中の毎週土曜日 午後2時～

【民話アニメーション完成記念イベント】

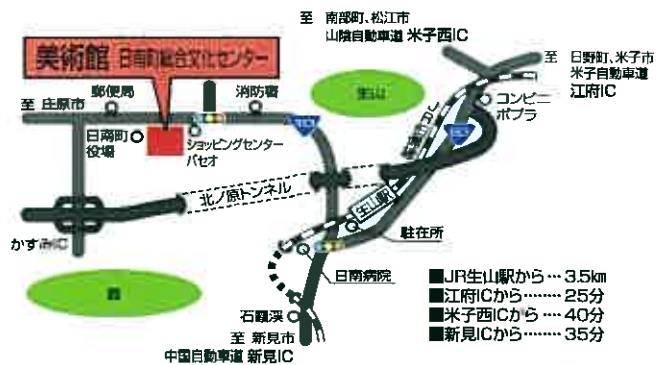
予定/6月25日(土)又は6月26日(日)

長谷川洋社長と民話プロデューサーなど関係者が来場。

展示会場内での放映は6月28日からスタート。

(上記のイベント参加および民話アニメーションをご覧いただく際には美術館の入場チケットが必要です。)

※6月26日までの来場者の皆様を対象にして、抽選で10名様に、民話DVDをプレゼント。DVDの発送は6月28日以降。



©ゴッド・バード

## 次回展覧会のご案内

◇「拒否された戦争画を描いた画家 小早川秋聲展」 7/23～9/4

◇「絵本作家 宮西達也の複製原画展」 7/30～8/21  
～『おまえうまそうだな』『あなたをずっとずっとあいしてる』～

◇「木彫刻 おおやフォークアート作品展」 7/16～8/21

宮西達也先生が  
8/6 にやってくる!